

琉球大学観光産業科学部規程

(平成19年12月25日制定)

(趣旨)

第1条 この規程は、琉球大学学則（1972年3月27日制定。以下「学則」という。）に定めるもののほか、琉球大学観光産業科学部（以下「本学部」という。）の授業科目、単位、履修方法その他必要な事項を定める。

(教育研究上の目的)

第2条 本学部は、本学が目指す「地域特性と国際性を併せ持つ大学」の一組織として、沖縄及びアジア太平洋地域の観光及び独自の産業特性に焦点をあて、持続的発展に資する観光科学と経営学の教育研究を推進し、国際的に通用する実践型人材の育成を目指すとともに、学術的研究成果を社会に還元することを目的とする。

(教育研究活動の状況の公表)

第3条 本学部は、教育研究の成果の普及及び活用の促進に資するため、その教育研究活動の状況を公表するものとする。

(学科及び昼夜開講制)

第4条 本学部には、観光科学科及び産業経営学科を置く。

2 各学科に、主として昼間において授業を行うコース（以下「昼間主コース」という。）と産業経営学科に主として夜間において授業を行うコース（以下「夜間主コース」という。）を置く。

第5条 各学科には、次の分野もしくは領域に教員が配置されるものとする。

| 学 科 | 分 野 ・ 領 域 |
|-----------------|---|
| 観光科学科 (分 野) | ツーリズム・ビジネス、 ツーリズム・デベロップメント、 ツーリズム・リソースマネジメント |
| 産業経営学科 (領 域) | 経営学、 マーケティング、 会計学 |

(昼間主コース等の変更)

第6条 昼夜間主コースの変更については、琉球大学転学部、転学科、転課程に関する規程（1972年3月27日制定）を準用する。

(授業科目の区分, 履修方法等)

第7条 専門教育の授業科目を必修科目, 選択科目及び自由科目に分ける。

2 各学科の授業科目の種類及び履修方法は, 別表のとおりとする。

(授業科目の公示及び成績評価)

第8条 各学期に開講する授業科目, 授業時間, 単位数及び担当教員は, 学期の始めに公示する。ただし, 臨時に開講する授業科目については, この限りでない。

2 成績評価についてはシラバスに記載し, それに基づいて実施する。ただし, 臨時に開講する授業科目については, この限りではない。

(単位の計算方法)

第9条 専門教育の授業科目の単位の計算方法は, 次のとおりとする。

(1) 講義及び演習については, 15時間の授業をもって1単位とする。ただし, 演習については, 教育上必要があると認める場合には, 30時間の授業をもって1単位とする。

(2) 実験及び実習については, 45時間の授業をもって1単位とする。ただし, 教育上必要があると認める場合には, 30時間の授業をもって1単位とする。

2 前項の規定にかかわらず, 卒業論文, 卒業研究等の授業科目については, これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適当と認める場合には, これらに必要な学修を考慮して, 単位数を定めるものとする。

3 前2項に基づく各授業科目の単位数及び週時間については, 別表のとおりとする。

(卒業の要件)

第10条 卒業するには, 本学に4年以上在学し, 別表に定める単位を修得しなければならない。

2 学則第29条の2の規定に基づく第3年次特別編入学者の卒業の要件は, 前項の就業年限にかかわらず, 本学に2年以上在学し, 前項の表に掲げる単位数(第3年次特別編入学以前に在学していた大学, 短期大学及び高等専門学校等で修得した単位のうち, 本学の卒業要件に係る単位数のうちの一部として換算する単位(以下「換算単位」という。)を含む。)を修得しなければならない。この場合における換算単位については, 教授会において判定する。

(卒業の判定)

第11条 卒業資格の判定は, 教授会の議を経て学長が行う。

(教員免許)

第12条 本学部学生で、教育職員免許法（昭和24年5月31日法律第147号）に基づく教員の免許状を取得しようとする者は、教科に関する科目及び教職に関する科目について、所要の単位を修得しなければならない。

(転学)

第13条 本学部の学生で、他大学へ転学を希望する者があるときは、指導教員及び学部長を経て学長の許可を得なければならない。

(編入学)

第14条 編入学については、琉球大学編入学規程（1972年3月27日制定）の定めるところによる。

(第3年次特別編入学)

第15条 第3年次特別編入学については、琉球大学編入学規程（1972年3月27日制定）の定めるところによる。

(転入学)

第16条 転入学については、琉球大学転入学規程（1972年3月27日制定）の定めるところによる。

(再入学)

第17条 再入学については、琉球大学再入学規程（1972年3月27日制定）の定めるところによる。

(転学部、転学科等)

第18条 転学部及び転学科については、琉球大学転学部、転学科、転課程に関する規程（1972年3月27日制定）の定めるところによる。

(研究生)

第19条 研究生については、琉球大学研究生規程（昭和56年11月28日制定）の定めるところによる。

(科目等履修生)

第20条 科目等履修生については、琉球大学科目等履修生規程（平成5年10月12日制定）の定めるところによる。

(外国人学生)

第21条 外国人学生については、琉球大学外国人学生規程（昭和53年12月2日制定）の定めるところによる。

(留学等及び特別聴講学生)

第22条 留学等及び特別聴講学生については、琉球大学留学等及び特別聴講学生に関する規程（昭和48年3月23日制定）の定めるところによる。

(特別の課程の履修証明)

第23条 本学部は、文部科学大臣の定めるところにより、本学の学生以外の者を対象とした特別の課程を編成し、これを修了した者に対し、修了の事実を証する証明書を交付することができる。

(指導教員)

第24条 学生の勉学その他の相談に応ずるため、各学科の年次ごとに指導教員を置く。

(教育内容等の改善のための組織的な研修)

第25条 授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究を実施する。

附 則（平成20年4月1日）

- 1 この規程は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 平成20年3月31日に法文学部産業経営学科及び観光科学科に在学していた学生に係る卒業に必要な取得単位数に関しては、なお従前のおりとする。
- 3 この規程の施行前に、法文学部教授会において審査及び合格判定された学生については、この規程により審査及び合格判定されたものとみなす。

附 則（平成22年2月5日）

この規程は、平成22年2月5日から施行する。

附 則（平成24年1月25日）

この規程は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成27年7月22日）

この規程は、平成27年7月22日から施行し、平成27年4月1日から施行する。

観光科学科

(1) 授業科目表

観光基礎科目 (必修)

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単位数 | 週時間 | 受講年次 | 学期 | 授 業 内 容 |
|-------|----------|-----|-------|------|----|---|
| T 101 | 基礎演習 | 2 | (2-0) | 1 | 通年 | 観光学を学んでいく上で基礎となる情報収集・処理等を学ぶ |
| T 102 | 情報処理演習 | 2 | (0-4) | 1 | 前 | 情報処理の基礎知識とコンピューターの使い方を習得する演習 |
| T 104 | 観光学概論 | 2 | (2-0) | 1 | 後 | 観光学の基礎概念や基礎理論等について概説する |
| T 106 | 沖縄観光入門 | 2 | (2-0) | 1 | 前 | 沖縄観光の現状、課題、展望について、観光科学科教員と観光業界や行政関係者が協働してオムニバス形式で講義する |
| T 109 | 観光ビジネス論 | 2 | (2-0) | 2 | 後 | 観光と経営に関する基礎概念・理論を学び、観光ビジネスの捉え方を身に付ける。 |
| T 110 | 観光経済学 | 2 | (2-0) | 2 | 前 | 観光事象をマクロ及びミクロ経済学の観点から講義する |
| T 112 | 持続可能観光論 | 2 | (2-0) | 2 | 前 | 環境保全と経済発展を両立させる持続可能な観光のあり方について講義する |
| T 113 | 観光地理学 | 2 | (2-0) | 1 | 後 | 観光を地理的、空間的なシステムとして理解し、その形態や発展のあり方について学ぶ |
| T 305 | 観光政策論 | 2 | (2-0) | 1 | 後 | 21世紀の基幹産業と位置づける日本の「グローバル観光戦略」と沖縄観光計画、プロジェクトについて概説する |
| T 701 | 観光社会学・基礎 | 2 | (2-0) | 2 | 前 | 観光諸現象を入り口として、関連する社会学の命題を概説する |

英語系科目 (選択必修)

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単位数 | 週時間 | 受講年次 | 学期 | 授 業 内 容 |
|-------|-------------------------------|-----|-------|------|------|-------------------------------------|
| T 107 | ホスピタリティ英語 I | 2 | (2-0) | 1-4 | 前 | 旅行業界や宿泊産業などの観光産業分野において必要な英語能力を身につける |
| T 108 | ホスピタリティ英語 II | 2 | (2-0) | 1-4 | 後 | 「ホスピタリティ英語 I」の上級編 |
| T 601 | 観光ビジネス英語 I | 2 | (0-4) | 1-4 | 前又は後 | 観光ビジネスに役立つ実用的な様々なタイプの文章の書き方を学習する |
| T 602 | 観光ビジネス英語 II | 2 | (0-4) | 1-4 | 前又は後 | 「観光ビジネス英語 I」の上級編 |
| T 619 | Tourism Development of Hawaii | 2 | (2-0) | 1-4 | 前又は後 | 島嶼地域であるハワイの観光産業について学ぶ |

観光学演習 (必修)

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単位数 | 週時間 | 受講年次 | 学期 | 授 業 内 容 |
|-------|----------|-----|-------|------|----|-------------------------------|
| T 117 | 観光学プレ演習 | 2 | (2-0) | 2 | 後 | 観光の個別課題について、討議・発表・レポート作成を指導する |
| T 115 | 観光学演習 I | 4 | (2-0) | 3 | 通年 | 観光の個別課題について、討議・発表・レポート作成を指導する |
| T 116 | 観光学演習 II | 4 | (2-0) | 4 | 通年 | 観光の個別課題について、討議・発表・レポート作成を指導する |

観光分野別専門科目（選択）

ツーリズム・ビジネス分野

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単位数 | 週時間 | 受講年次 | 学期 | 授 業 内 容 |
|-------|-------------|-----|-------|------|------|--|
| T 202 | ホテル経営論 | 2 | (2-0) | 3-4 | 前又は後 | 国内・外ホテルの経営戦略及び実践手法について講義する |
| T 615 | 観光関連法規・基礎 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 民法・商法という流れの中に旅行業法を位置付けて、概念の基礎を学ぶ |
| T 204 | 観光関連法規・応用 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 観光関連法規の基礎概念を踏まえて、旅行ビジネス関連の約款について学ぶ |
| T 205 | 観光マーケティング論 | 4 | (4-0) | 3-4 | 前又は後 | 観光産業の特性に対応したマーケティング戦略の理論を実践事例を交えて解説する。(産業235) |
| T 206 | 運輸ビジネス論 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 運輸ビジネスの成り立ちを学び、観光の発展との関わりを理解する |
| T 209 | 経営情報論 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 企業経営に不可欠な情報を体系的に学習し、情報システム構築の基礎を理解する(産業 131) |
| T 210 | 観光情報論 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 観光政策に必要な情報収集、情報創造、コンテンツ開発の手法を総合的に学習する(産業 132) |
| T 211 | 観光経営論 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 観光客、観光地、観光事業のそれぞれのマネジメントのあり方について、その理論と実践を包括的に学ぶ(産業 133) |
| T 413 | 健康保養産業論 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 健康産業の類型から運動、栄養系市場、休養・癒し、メンタルヘルス系市場等の動向と商品サービス事例および展望について講義する |
| T 415 | メディカルツーリズム論 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 観光と保健・医療の結びつきのうち、諸外国で顕在化しつつある、診断・治療・療養の段階のものを事例を通して学ぶ |

ツーリズム・デベロップメント分野

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単位数 | 週時間 | 受講年次 | 学期 | 授 業 内 容 |
|-------|-------------|-----|-------|------|------|--|
| T 207 | 産業観光論 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 観光の視点から産業の現場を研究する |
| T 208 | 観光リスクマネジメント | 2 | (2-0) | 3-4 | 前又は後 | 観光経営におけるリスクにはどのようなものがあるかを明らかにし、リスクマネジメントのあり方及び企業コンプライアンス（法令遵守）について講義する |
| T 215 | まちづくり・地域興し論 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | まちづくり・地域興しの意義を確認し、具体的に地域資源を活かしたビジネスプランの企画構想の提案を目標とする（産業 234） |
| T 301 | 国際観光論 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 国際観光の急成長と構造変化、政治的、経済的、社会的諸影響について講義する |
| T 311 | 地域開発論 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 日本や諸外国を事例とし、地域開発政策や地域経済、地域が抱える諸課題や解決策について考える（経済332夜間主） |
| T 406 | バリアフリー観光論 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | バリアフリー関連法規、社会インフラを概説したうえで障害疑似体験やフィールド学習を通して体験的に学ぶ |
| T 607 | 観光統計論 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 観光に関連する各種統計の利用法や限界、分析手法について学ぶ |

ツーリズム・リゾースマネジメント分野

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単位数 | 週時間 | 受講年次 | 学期 | 授 業 内 容 |
|-------|---------------------|-----|-------|------|------|--|
| T 302 | 観光計画論 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 観光資源の多様性や新規性を踏まえ、人間—環境系の立場から観光目的地の計画・保全形成を論ずる |
| T 402 | スパマネジメント論 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 観光癒し産業の事例としてスパを題材に、マネジメント理論と実践を交えた講義をオムニバス形式で学ぶ |
| T 501 | 観光生態学 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 稀少動植物種や島嶼生態系などを具体的な例に、持続可能な観光の推進に不可欠な生態学的な思考と手法について学び、基礎的知識を得る |
| T 514 | エコツーリズム論 -理論と実践- | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 「エコツーリズム入門」の応用的展開として、エコツーリズムの企画・運営に関連する具体的なテーマから分析力を身につけ、エコツーリズムを通じた持続可能な観光のあり方や手法を学ぶ。 |
| T 504 | 観光景観論 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 観光景観の特性や政策・制度について解説し、観光地における景観形成のあり方や手法を学ぶ |
| T 506 | 世界遺産論 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | ユネスコの世界遺産についての理念、背景、保全方策について解説し持続可能な観光への活用を考える |
| T 509 | 環境教育論 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 環境教育の成立と変遷、環境教育の考え方と手法を参加型学習法やメディア学習を通して理解し、持続可能な開発のための教育に向かう環境教育の全体像を学ぶ |
| T 609 | 観光社会学・応用 | 2 | (2-0) | 3-4 | 前又は後 | 観光現象の社会的局面に関する学的議論について、グループワークを中心として学ぶ |
| T 612 | 観光人類学 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 異文化の形成過程をさまざまな観点から学び、異文化を理解する姿勢を身につける |
| T 617 | インタープリテーション論 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | インタープリテーション（解説活動）の歴史や役割、その技術と手法について実践的に学ぶ *観光ガイドの技術論も含む |
| T 708 | 観光自然人類学 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | なぜ私たちヒトは旅をするのかを、地球史の時間的スケールから学ぶ |
| T 626 | 学習旅行と観光 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 環境や開発、平和をテーマとしたスタディツアーや教育旅行（修学旅行を含む）の役割について理解し、その現状と課題、可能性について学ぶ |

学科特色科目（選択）

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単位数 | 週時間 | 受講年次 | 学期 | 授 業 内 容 |
|-------|-----------------|-----|-------|------|------|--|
| T 111 | ヘルスツーリズム論 | 2 | (2-0) | 2 | 前又は後 | 健康と観光の融合を図るヘルスツーリズムの概念および対象領域について地域資源、地域との関わりから学習する |
| T 502 | エコツーリズム入門 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | エコツーリズムの定義や理念を発生経緯から論じ、国内外で展開されるエコツーリズムの現状や問題点、課題を事例を通して学ぶ |
| T 512 | 自然観光資源概論 | 2 | (0-2) | 2-4 | 前又は後 | 自然を観光資源とする多様な自然観光について、持続可能な利活用と地域振興の視点からそのあり方を実践的に論じる |
| T 513 | 文化観光資源概論 | 2 | (0-2) | 2-4 | 前又は後 | 地域の多様な歴史・文化遺産を観光資源とする文化観光について、持続可能な利活用と地域振興の視点からそのあり方を実践的に論じる |
| T 603 | ホスピタリティ中国語Ⅰ | 2 | (0-4) | 2-4 | 前又は後 | ホテルなどの観光産業分野において必要な中国語能力を身につける |
| T 604 | ホスピタリティ中国語Ⅱ | 2 | (0-4) | 2-4 | 前又は後 | 「ホスピタリティ中国語Ⅰ」の上級編 |
| T 605 | ホスピタリティ韓国語 | 2 | (0-4) | 2-4 | 前又は後 | ホテルなどの観光産業分野において必要な韓国語能力を身につける |
| T 608 | 社会調査法 | 2 | (2-0) | 2-3 | 前又は後 | 社会調査を行うための基礎的な方法と心構えを学び、調査全体の設計を現実的に行うことのできる能力を身につける |
| T 611 | 観光心理学 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 観光現象を心理的側面から捉える観光心理学を概観し、観光目的地の魅力特性の分析など応用的側面を論ずる |
| T 614 | 沖縄の文化と歴史 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | 沖縄の文化と歴史について学び、個性的な地域としての沖縄像に迫る |
| T 620 | 異文化コミュニケーション論 | 2 | (2-0) | 3-4 | 前又は後 | 異文化が接触したときの言語現象や非言語行動、および文化摩擦現象をコミュニケーションの基礎理論を通して学ぶ。(英言383) |
| T 630 | 飲食ビジネス概論 | 2 | (2-0) | 2-3 | 前又は後 | 日本及び外国の飲食文化や飲食産業のマネジメントを学び、飲食産業の役割と課題について学習する |
| T 631 | 宿泊サービス概論 | 2 | (2-0) | 2-3 | 前又は後 | 宿泊サービスの基本となる組織運営管理の基礎について講義する |
| T 632 | 物流サービス概論 | 2 | (2-0) | 2-3 | 前又は後 | 産業活動や国民生活の基盤となる物流サービスの概要を講義する |
| T 633 | 交通サービス概論 | 2 | (2-0) | 2-3 | 前又は後 | 各交通機関に関わるサービス経営の現状と課題について講義する |
| T 634 | 通訳サービス概論 | 2 | (2-0) | 2-3 | 前又は後 | 通訳案内士に求められる地元学、旅程管理、危機管理等について外部講師と協働で学ぶ |
| T 635 | 通訳サービス実践 | 2 | (2-0) | 2-3 | 前又は後 | 通訳サービス概論受講者を対象に、観光地で通訳案内士や旅行会社職員から直接通訳ガイド技術を学ぶ |
| T 636 | サービス産業基礎概論 | 2 | (2-0) | 2-3 | 前又は後 | 各種調査研究等から沖縄県におけるサービス産業の現状を分析し、サービス産業の課題を抽出する。 |
| T 637 | グローバルサービス経営人材概論 | 2 | (2-0) | 2-3 | 前又は後 | グローバルに活躍している経営者及び起業家の経営マインドやビジネスモデル等を幅広く学ぶ |
| T 638 | MICEビジネス概論 | 2 | (2-0) | 2-4 | 前又は後 | MICEを取り巻く国内外の環境の理解、MICEのそれぞれの特徴についての理解、マイスプランナーなどの専門職、DMC（デスティネーション・マーケティング・カンパニー）の役割、MICE関連産業理解などを主な内容とする |
| T 621 | 観光学特殊講義Ⅰ | 2 | (2-0) | 1-4 | 前又は後 | 観光学における特定のテーマに関して講義する |
| T 622 | 観光学特殊講義Ⅱ | 2 | (2-0) | 1-4 | 前又は後 | 観光学における特定のテーマに関して講義する |
| T 623 | 観光学特殊講義Ⅲ | 2 | (2-0) | 1-4 | 前又は後 | 観光学における特定のテーマに関して講義する |
| T 624 | 観光学特殊講義Ⅳ | 2 | (2-0) | 1-4 | 前又は後 | 観光学における特定のテーマに関して講義する |
| T 702 | 観光学特殊講義Ⅴ | 2 | (2-0) | 1-4 | 前又は後 | 観光学における特定のテーマに関して講義する |

学科特色科目（選択）

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単位数 | 週時間 | 受講年次 | 学期 | 授 業 内 容 |
|-------|-------------|-----|-------|------|------|---|
| T 703 | 観光学特殊講義VI | 2 | (2-0) | 1-4 | 前又は後 | 観光学における特定のテーマに関して講義する |
| T 704 | 観光学特殊講義VII | 2 | (2-0) | 1-4 | 前又は後 | 観光学における特定のテーマに関して講義する |
| T 705 | 観光学特殊講義VIII | 2 | (2-0) | 1-4 | 前又は後 | 観光学における特定のテーマに関して講義する |
| T 706 | 観光学特殊講義IX | 2 | (2-0) | 1-4 | 前又は後 | 観光学における特定のテーマに関して講義する |
| T 707 | 観光学特殊講義X | 2 | (2-0) | 1-4 | 前又は後 | 観光学における特定のテーマに関して講義する |
| T 625 | インターンシップ | 4 | (0-4) | 3 | 通年 | 観光関連産業・観光行政等の現場での業務体験を通じて実務について理解し、自らのキャリア形成に資す |

観光基礎科目(必修)

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単 位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|-------|---------|--------|----|----|----|
| T 101 | 基礎演習 | 2 | 1 | 通年 | |
| T 102 | 情報処理演習 | 2 | 1 | 前 | |
| T 104 | 観光学概論 | 2 | 1 | 後 | |
| T 106 | 沖縄観光入門 | 2 | 1 | 前 | |
| T 109 | 観光ビジネス論 | 2 | 2 | 後 | |

| 科目番号 | 授業科目 | 単 位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|-------|----------|--------|----|----|----|
| T 110 | 観光経済学 | 2 | 2 | 前 | |
| T 112 | 持続可能観光論 | 2 | 2 | 前 | |
| T 113 | 観光地理学 | 2 | 1 | 後 | |
| T 305 | 観光政策論 | 2 | 1 | 後 | |
| T 701 | 観光社会学・基礎 | 2 | 2 | 前 | |

英語系科目(選択必修)6単位以上

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単 位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|-------|------------|--------|-----|------|----|
| T 107 | ホスピタリティ英語Ⅰ | 2 | 1-4 | 前 | |
| T 108 | ホスピタリティ英語Ⅱ | 2 | 1-4 | 後 | |
| T 601 | 観光ビジネス英語Ⅰ | 2 | 1-4 | 前又は後 | |

| 科目番号 | 授業科目 | 単 位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|-------|--------------------------------|--------|-----|------|----|
| T 602 | 観光ビジネス英語Ⅱ | 2 | 1-4 | 前又は後 | |
| T 619 | Tourrism Development of Hawaii | 2 | 1-4 | 前又は後 | |

観光学演習(必修)

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単 位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|-------|---------|--------|----|----|----|
| T 117 | 観光学プレ演習 | 2 | 2 | 後 | |
| T 115 | 観光学演習Ⅰ | 4 | 3 | 通年 | |

| 科目番号 | 授業科目 | 単 位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|-------|--------|--------|----|----|----|
| T 116 | 観光学演習Ⅱ | 4 | 4 | 通年 | |

観光分野別専門科目(選択)
ツーリズム・ビジネス分野

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単 位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|-------|------------|--------|-----|------|------|
| T 202 | ホテル経営論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | (注1) |
| T 615 | 観光関連法規・基礎 | 2 | 2-4 | 前又は後 | |
| T 204 | 観光関連法規・応用 | 2 | 2-4 | 前又は後 | |
| T 205 | 観光マーケティング論 | 4 | 3-4 | 前又は後 | |
| T 206 | 運輸ビジネス論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | |

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単 位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|-------|-------------|--------|-----|------|------|
| T 209 | 経営情報論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | (注1) |
| T 210 | 観光情報論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | (注1) |
| T 211 | 観光経営論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | (注1) |
| T 413 | 健康保養産業論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | |
| T 415 | メディカルツーリズム論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | |

(注1)の科目は産業経営学科との合併授業です。

ツーリズム・デベロップメント分野

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単 位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|-------|-------------|--------|-----|------|------|
| T 207 | 産業観光論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | (注1) |
| T 208 | 観光リスクマネジメント | 2 | 3-4 | 前又は後 | |
| T 215 | まちづくり・地域興し論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | |
| T 301 | 国際観光論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | |

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単 位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|-------|-----------|--------|-----|------|------|
| T 311 | 地域開発論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | (注2) |
| T 406 | バリアフリー観光論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | |
| T 607 | 観光統計論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | |

(注1)の科目は産業経営学科との合併授業です。

(注2)の科目は法文学部総合社会システム学科経済学専攻(夜間主コース)との合併授業です。

ツーリズム・リソースマネジメント分野

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単 位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|-------|----------------|--------|-----|------|----|
| T 302 | 観光計画論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | |
| T 402 | スパマネジメント論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | |
| T 501 | 観光生態学 | 2 | 2-4 | 前又は後 | |
| T 514 | エコツーリズム論ー理論と実践 | 2 | 3-4 | 前又は後 | |
| T 504 | 観光景観論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | |
| T 506 | 世界遺産論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | |

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単 位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|-------|--------------|--------|-----|------|----|
| T 509 | 環境教育論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | |
| T 609 | 観光社会学・応用 | 2 | 3-4 | 前又は後 | |
| T 612 | 観光人類学 | 2 | 2-4 | 前又は後 | |
| T 617 | インタープリテーション論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | |
| T 708 | 観光自然人類学 | 2 | 2-4 | 前又は後 | |
| T 626 | 学習旅行と観光 | 2 | 2-4 | 前又は後 | |

学科特色科目(選択)

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単 位 | 年次 | 学期 | 備考 | 科目番号 | 授 業 科 目 | 単 位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|-------|---------------|--------|-----|------|----|-------|---------------------|--------|-----|------|----|
| T 111 | ヘルスツーリズム論 | 2 | 2 | 前又は後 | | T 702 | 観光学特殊講義 V | 2 | 1-4 | 前又は後 | |
| T 502 | エコツーリズム入門 | 2 | 2-4 | 前又は後 | | T 703 | 観光学特殊講義 VI | 2 | 1-4 | 前又は後 | |
| T 512 | 自然観光資源概論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | | T 704 | 観光学特殊講義 VII | 2 | 1-4 | 前又は後 | |
| T 513 | 文化観光資源概論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | | T 705 | 観光学特殊講義 VIII | 2 | 1-4 | 前又は後 | |
| T 603 | ホスピタリティ中国語 I | 2 | 2-4 | 前又は後 | | T 706 | 観光学特殊講義 IX | 2 | 1-4 | 前又は後 | |
| T 604 | ホスピタリティ中国語 II | 2 | 2-4 | 前又は後 | | T 707 | 観光学特殊講義 X | 2 | 1-4 | 前又は後 | |
| T 605 | ホスピタリティ韓国語 | 2 | 2-4 | 前又は後 | | T 625 | インターンシップ | 4 | 3 | 通年 | |
| T 608 | 社会調査法 | 2 | 2-3 | 前又は後 | | T 630 | 飲食ビジネス概論 | 2 | 2-3 | 前又は後 | |
| T 611 | 観光心理学 | 2 | 2-4 | 前又は後 | | T 631 | 宿泊サービス概論 | 2 | 2-3 | 前又は後 | |
| T 614 | 沖縄の文化と歴史 | 2 | 2-4 | 前又は後 | | T 632 | 物流サービス概論 | 2 | 2-3 | 前又は後 | |
| T 620 | 異文化コミュニケーション論 | 2 | 3-4 | 前又は後 | | T 633 | 交通サービス概論 | 2 | 2-3 | 前又は後 | |
| T 621 | 観光学特殊講義 I | 2 | 1-4 | 前又は後 | | T 634 | 通訳サービス概論 | 2 | 2-3 | 前又は後 | |
| T 622 | 観光学特殊講義 II | 2 | 1-4 | 前又は後 | | T 635 | 通訳サービス実践 | 2 | 2-3 | 前又は後 | |
| T 623 | 観光学特殊講義 III | 2 | 1-4 | 前又は後 | | T 636 | サービス産業基礎概論 | 2 | 2-3 | 前又は後 | |
| T 624 | 観光学特殊講義 IV | 2 | 1-4 | 前又は後 | | T 637 | グローバルサービス経営人 材概論 | 2 | 2-3 | 前又は後 | |
| | | | | | | T 638 | MICEビジネス概論 | 2 | 2-4 | 前又は後 | |

「卒業要件」
観光科学科卒業要件

| 授業科目の区分 | | 必修 | 選択必修 | 選択 | | | |
|---------|-----------|-----------|------|----|---|----|---|
| 共通教育 | 教養領域 | 健康運動系科目 | 2 | | - | | |
| | | 人文系科目 | 4 | | | | |
| | | 社会系科目 | 4 | | | | |
| | | 自然系科目 | 4 | | | | |
| | 総合領域 | 総合 | 2 | | | 12 | |
| | | 琉大特色・地域創生 | | | | | |
| | | キャリア関係 | | | | | |
| | 基幹領域 | 情報関係科目 | - | | | | - |
| | | 第1外国語 | 8 | | | | |
| | | 第2外国語 | 4 | | | | |
| 小計 | | 28 | | 12 | | | |
| 共通教育総計 | | 40 | | | | | |
| 専門教育 | 観光基礎科目 | 20 | 6 | - | | | |
| | 英語系科目 | | | | | | |
| | 観光学演習 | 10 | | | | | |
| | 観光分野別専門科目 | - | | 24 | | | |
| | 学科特色科目 | | | | | | |
| | 自由科目 | | | 24 | | | |
| | 小計 | 30 | 6 | 48 | | | |
| 専門教育総計 | | 84 | | | | | |
| 総単位数 | | 124 | | | | | |

注1) 卒業に必要な単位は、共通教育科目40単位以上、専門教育科目84単位以上、合計124単位以上とする。
共通教育科目は、必修28単位以上、選択12単位以上となるよう取得すること。
専門教育科目は、必修30単位以上、選択必修6単位以上、選択48単位以上となるよう取得すること。
専門教育科目のうち、観光基礎科目、観光学演習は必修なので、提供されているすべての科目の単位を取得すること。英語系科目は、提供されている5科目のうち、3科目（6単位）以上を取得すること。

注2) 共通教育等の履修要件の詳細については「琉球大学共通教育等履修規程」及び同規程別表3「各学部学科等別共通教育等履修基準表」を参照すること。

※第1外国語は英語科目を8単位以上取得すること。

※第2外国語は、英語以外の一つの外国語を4単位以上取得すること。

注3) 自由科目は、24単位以上取得しなければ卒業要件を満たさないのので、注意すること。

自由科目とできるものは以下のとおりである。

- 観光科学科提供の専門教育の選択科目（観光分野別専門科目と学科特色科目）のうち、計24単位を超えて取得した科目
- 他学科・他学部提供の専門教育科目
- 40単位を超えて取得した共通教育等科目（10単位まで）
（専門基礎科目（先修科目・転換科目）を含む）

注4) 専門教育科目の英語系科目（選択必修）のうち、計6単位を超えて取得した科目の単位は、専門教育の選択科目の単位として認める。

注5) 観光分野別科目については、ツーリズム・ビジネス、ツーリズム・デベロップメント、ツーリズム・リソースマネジメントの3分野それぞれから各分野2単位以上取得し、学科特色科目と合わせて24単位とすること。

注6) 夜間主コースに開講される授業科目から履修することができ、そのうち40単位までは卒業単位として認められるものとする。ただし、そのうち共通教育科目の上限は10単位とする。

注7) 在学中に国内単位互換認定校および海外交流協定校において取得した単位は、本学において申請し認定されれば、卒業単位に含むことができる。
ただし、1科目あたりの認定単位数は、本学の規定に基づいて算出される。

産業経営学科 学科基礎科目（必修）

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単位数 | 週時間 | 受講年次 | 学 期 | 授 業 内 容 |
|-------------------|-----------|-----|-------|------|------|--|
| 産業 001 B産業 001 | 経営学概論 | 2 | (2-0) | 1 | 前又は後 | 経営と経営学の基礎的な知識を学ぶことによって、現実の経営現象に対する理解力と判断力を養う。 |
| 産業 002 B産業 002 | マーケティング概論 | 2 | (2-0) | 1 | 前又は後 | 現代社会におけるマーケティングの必要性和基本理念について広範囲に解説する。 |
| 産業 003 B産業 003 | 簿記原理 I | 4 | (4-0) | 1 | 前又通年 | 企業の経営活動を継続的かつ体系的に記録し計算する技法である複式簿記を、個人企業かつ商業簿記に焦点をあてて講義する。 |
| 産業 022 B産業 022 | キャリア開発演習 | 2 | (0-2) | 2 | 前又は後 | 学生のキャリア(適職、プロとしての資質・能力)ビジョン(目標・方向性・展望)の構築に向けたきめ細かい指導を演習形式で行っていく。 |
| 産業 031 B産業 031 | 経営学演習 I | 4 | (0-2) | 3 | 通年 | 3年次よりスタートするゼミ形式の授業である。Iでは、各演習のテーマに即した文献の輪読や必要な知識・情報を修得・議論していく。 |
| 産業 032 B産業 032 | 経営学演習 II | 4 | (0-2) | 4 | 通年 | 4年次の演習は、各演習のテーマに対する成果を卒業論文等の形でまとめていく。 |

産業経営学科 学科基礎科目（選択必修）

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単位数 | 週時間 | 受講年次 | 学 期 | 授 業 内 容 |
|--------|-------------------------------------|-----|-------|------|------|--|
| 産業 011 | Introduction to Business Studies | 2 | (2-0) | 2 | 前又は後 | 本講義は、経営学概論を学習したことを前提に、オムニバス形式により、英語による授業を通じて、経営学の基本的な知識や原理を学ぶ。 |
| 産業 012 | Global Marketing Basics | 2 | (2-0) | 2 | 前又は後 | 今日の市場グローバル化を踏まえたマーケティングに関して、その基礎的な概念と接近法とを学ぶ。 |
| 産業 013 | International Accounting | 2 | (2-0) | 2 | 前又は後 | 国際的視点から英文会計の入門として、簿記(Bookkeeping)の習得を中心に、簿記会計の専門用語および基礎概念について講義する。 |
| 産業 014 | Introduction to Business English I | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | TOEICのe-learningシステムを利用し、国際ビジネスを学ぶ上で必要となる実用英語の基礎力を習得する。 |
| 産業 015 | Introduction to Business English II | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | TOEICのe-learningシステムを利用し、国際ビジネスを学ぶ上で必要となる実用英語の活用能力を向上させる。 |
| 産業 016 | Tourism Development of Hawaii | 2 | (2-0) | 2 | 前又は後 | 島嶼地域であるハワイの観光産業について英語で学ぶ。 |

産業経営学科 経営学領域

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単位数 | 週時間 | 受講年次 | 学 期 | 授 業 内 容 |
|-------------------|-----------|-----|-------|------|------|---|
| 産業 100 B産業 100 | マネジメント実践論 | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 経営管理論をベースに、組織における人間行動に焦点をあて、理論と実践の関係性からマネジメントの実践的本質を学ぶ。 |
| 産業 101 B産業 101 | マネジメント応用論 | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 本講義は、特に日本型マネジメントの強みに焦点をあて、ケース・スタディを中心にマネジメントの応用的な側面を学ぶ。 |
| 産業 102 B産業 102 | 人的資源管理論基礎 | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 人的資源管理のプロセスについて体系的に学習して、それらの知識を用いて自分自身の考えを伝える力を身につける。 |
| 産業 103 B産業 103 | 人的資源管理論応用 | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 学生が人的資源管理に関する事例の分析結果を発表して、受講生全員で事例について議論を行う。 |

産業経営学科 経営学領域

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単位数 | 週時間 | 受講年次 | 学 期 | 授 業 内 容 |
|-------------------|-------------|-----|-------|------|------|--|
| 産業 110 B産業 110 | 経営管理技法論 | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 組織を管理運営してゆく上で起こる問題について、これを解決してゆくための手法について学ぶ。 |
| 産業 111 B産業 111 | 品質経営論 | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 品質保証を中核とした実践的な経営管理論である総合的品質管理 (TQM) について学ぶ。 |
| 産業 112 B産業 112 | 経営統計学基礎 | 2 | (2-0) | 3~4 | 前又は後 | 経営現象をデータで捉えるための基本について学ぶ。 |
| 産業 113 B産業 113 | 応用経営統計学 | 2 | (2-0) | 3~4 | 前又は後 | 経営現象をデータで捉えることについて、実際のデータをもとに学ぶ。 |
| 産業 114 B産業 114 | 中小企業経営論 | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 本講義では、企業取り巻くマクロ環境を分析し、問題の所在とそれに至る経緯、原因の究明、対策的方向性を考察する。さらに中小企業の革新性、創造性などを経営学の立場から日本語と英語で学ぶ。 |
| 産業 115 B産業 115 | 中小企業発展論 | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 本講義は、P.F. ドラッカーの『Practice of Management』、邦訳『現代の経営』をテキストとして、中小企業経営の本質をドラッカー理論に基づき英語と日本語で学ぶ。 |
| 産業 120 B産業 120 | 経営戦略論 | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 経営戦略の決定を、①ドメインの定義、②経営資源の展開、③競争戦略の決定、④事業システムの決定、の四つに整理したうえで、競争優位の獲得と持続に貢献する経営戦略とはどのようなものかという問題を明らかにしていく。 |
| 産業 121 B産業 121 | 競争戦略論 | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 競争戦略論の代表的分析視角をなす市場ポジショニング視角、資源・能力ベース視角、知識ベース視角にたつ主要な研究を紹介し、その内容と意義を中心に解説していく。 |
| 産業 122 B産業 122 | 経営組織論 | 2 | (2-0) | 3~4 | 前又は後 | 営利組織と非営利組織の機能と役割を体系的に学習し、革新的組織を理解する。 |
| 産業 123 B産業 123 | 組織変革論 | 2 | (2-0) | 3~4 | 前又は後 | 戦略的組織変革の基礎理論と事例の比較検討により、変革の本質を学ぶ。 |
| 産業 124 B産業 124 | 組織行動論 | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 組織における個人の行動と、集団としての行動を理解する基本的な枠組みを学習する。 |
| 産業 130 B産業 130 | ベンチャー・ビジネス論 | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 経営戦略が有効なものであればベンチャー企業は競争優位を獲得できるという枠組みに基づき、ベンチャー企業のマネジメントについて、特に経営戦略を中心に解説していく。 |
| 産業 131 B産業 131 | 経営情報論 | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 企業経営に不可欠な情報を体系的に学習し、情報システム構築の基礎を理解する。 |
| 産業 132 B産業 132 | 観光情報論 | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 観光政策に必要な情報収集、情報創造、コンテンツ開発の手法を総合的に学習する。 |
| 産業 133 B産業 133 | 観光経営論 | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 観光客、観光地、観光事業のそれぞれのマネジメントのあり方について、その理論と実践を包括的に学ぶ。 |
| 産業 134 B産業 134 | 観光事業論 | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 観光事業における業務の中で、特に収益管理の理論と実践を学ぶ。 |
| 産業 135 B産業 135 | サービスマネジメント論 | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 今日、サービスは単にサービス産業だけに存在するものではなく、すべての業種において存在し、しかも、業績を決定する重要なファクターの一つとされる。本講義では、単にサービス業における顧客サービスに留まらず、内部組織に働きかけるサービスである「インターナルマーケティング」にも注目し、サービスをどのようにマネジメントするか、また、どのように企業業績に結びつけるかについて学ぶことを目的とする。 |

産業経営学科 経営学領域

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単位数 | 週時間 | 受講年次 | 学 期 | 授 業 内 容 |
|-------------------|-----------------|-----|-------|------|------|---|
| 産業 146 B産業 146 | コーポレートファイナンス理論編 | 2 | (2-0) | 3～4 | 前又は後 | 本講義では、株式投資を通じてファイナンス理論を学習する。具体的には、財務データ等を活用するファンダメンタルズ分析、株式チャート等を活用するテクニカル分析、DCF法等を活用する株式評価等を学習する予定である。 |
| 産業 147 B産業 147 | コーポレートファイナンス実践編 | 2 | (2-0) | 3～4 | 前又は後 | コーポレートファイナンス理論編で習得した知識を活用して、より実践的に学習する。例えば、自らが株式を数銘柄選択してポートフォリオを構築して投資し、実際の、どの程度のリターンを獲得できるかを実証する等である。 |

産業経営学科 マーケティング領域

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単位数 | 週時間 | 受講年次 | 学 期 | 授 業 内 容 |
|-------------------|-----------------|-----|-------|------|------|---|
| 産業 200 B産業 200 | 戦略的マーケティング | 2 | (2-0) | 2～4 | 前又は後 | 現代の競争環境に適応し、組織存続していくためのマーケティングを解説する。 |
| 産業 202 B産業 202 | 消費者行動論 | 2 | (2-0) | 2～4 | 前又は後 | 消費者の購買に至るまでの行動を考察し、マーケティングに反映させるプロセスを解説する。 |
| 産業 203 B産業 203 | 市場調査論 | 2 | (2-0) | 2～4 | 前又は後 | 社会的データや独自の調査データをマーケティングに反映させるプロセスを解説する。 |
| 産業 220 B産業 220 | 流通原論 | 2 | (2-0) | 2～4 | 前又は後 | 製品が生産され地点に至るまでの過程を分析し考察していく。 |
| 産業 223 B産業 223 | 日本流通論 | 2 | (2-0) | 3～4 | 前又は後 | 独特といわれる日本の流通構造について考察していく。 |
| 産業 225 B産業 225 | サプライチェーン・マネジメント | 2 | (2-0) | 3～4 | 前又は後 | 物流、ロジスティクスの発展系としてのサプライチェーン・マネジメントについて解説する。 |
| 産業 230 B産業 230 | 広告論 | 2 | (2-0) | 3～4 | 前又は後 | 広告に関する基礎理論と企業の広告管理、広告の効果、社会的影響等について解説する。 |
| 産業 234 B産業 234 | まちづくり・地域興し論 | 2 | (2-0) | 2～4 | 前又は後 | まちづくり・地域興しの意義を確認し、具体的に地域資源を活かしたビジネスプランの企画構想の提案を目標とする。 |
| 産業 235 B産業 235 | 観光マーケティング論 | 4 | (4-0) | 3～4 | 前又は後 | 観光産業の特性に対応したマーケティング戦略の理論を実践事例を交えて解説する。 |

産業経営学科 会計学領域

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単位数 | 週時間 | 受講年次 | 学 期 | 授 業 内 容 |
|-------------------|--------------|-----|-------|------|-------|---|
| 産業 300 B産業 300 | 簿記原理Ⅱ | 4 | (4-0) | 1～4 | 後又は通年 | 株式会社の多様な経営活動を複式簿記に基づき記録し計算する技法を中心に講義する。 |
| 産業 301 B産業 301 | 簿記論・財務諸表論演習 | 4 | (4-0) | 2～4 | 通年 | 簿記原理Ⅰ・Ⅱを終了した学生を対象に、簿記・会計のさらなる応用論点を演習形式で行う。 |
| 産業 302 B産業 302 | 会計学原理Ⅰ | 2 | (2-0) | 2～4 | 前又は後 | 法的規制の下に行われる制度会計に軸足を置き、企業会計の特徴、会計原則論、会計基準論および貸借対照表論を講義する。 |
| 産業 303 B産業 303 | 会計学原理Ⅱ | 2 | (2-0) | 2～4 | 前又は後 | 収益費用の認識と測定、利益計算の今日的な位置づけ、金融商品会計、連結会計、外貨建取引会計、国際会計基準等を中心に講義する。 |
| 産業 305 B産業 305 | ビジネスアカウンティング | 2 | (2-0) | 2～4 | 前又は後 | ビジネスの世界的言語である英文簿記、英文会計を中心に、欧米と我が国の商慣行の違いにもふれながら講義する。 |
| 産業 306 B産業 306 | 実践簿記 | 2 | (2-0) | 1～4 | 前又は後 | 企業に入って必要な実践的な簿記を、e-learning教材を活用して学習する。 |

産業経営学科 会計学領域

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単位数 | 週時間 | 受講年次 | 学 期 | 授 業 内 容 |
|-------------------|---------------|-----|-------|------|------|--|
| 産業 312 B産業 312 | 管理会計基礎 | 2 | (2-0) | 3~4 | 前又は後 | 企業における経営管理および原価管理の基礎として、個別原価計算、総合原価計算など制度としての原価計算の理論・技法および原価管理の観点からコンピュータ会計を講義する。 |
| 産業 313 B産業 313 | 管理会計応用 | 2 | (2-0) | 3~4 | 前又は後 | 標準原価計算および直接原価計算の理論と技法について講義し、コスト・マネジメント論や管理論的観点からのベンチャー会計にまで講義を展開する。 |
| 産業 314 B産業 314 | 工業簿記 | 2 | (2-0) | 1~4 | 前又は後 | 製造業等工企業で使用されている工業簿記の基礎を、e-learning教材を活用して学習する |
| 産業 353 B産業 353 | 数字で学ぶビジネスの仕組み | 2 | (2-0) | 3~4 | 前又は後 | ビジネスについて過去の数字を示すアカウンティングと将来の数字を示すファイナンスの基礎的な理論を理解・習得するプロセスを通じて、儲けるためのビジネスの仕組みやその将来性について学習する。 |
| 産業 356 B産業 356 | 税法 I | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 企業会計と税務会計の異同を捉えながら、法人の課税所得・税額の計算および申告・納税にいたる一連の税務会計手続、法人税法の基礎理論等について講義する。 |
| 産業 357 B産業 357 | 税法 II | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 確定申告時における所得税額の算定・納税にいたる一連の税務会計手続、所得税法に関する基礎的な理論や技法を中心に講義する。 |

産業経営学科 領域共通

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単位数 | 週時間 | 受講年次 | 学 期 | 授 業 内 容 |
|-------------------|----------------|-----|-------|------|------|--|
| 産業 041 B産業 041 | インターンシップ | 2 | (0-2) | 3 | 前又は後 | 企業等において研修的な就業体験を行う。授業では、実習前の事前準備と実習後の事後学習を行い、自身のキャリアビジョンの構築を目指す。 |
| 産業 061 B産業 061 | 異文化コミュニケーション論 | 2 | (2-0) | 3~4 | 前又は後 | 言語と文化のかかわり合いを多面的に考察しながら、異文化の理解、国際理解、日本文化の理解を深めていく。 |
| 産業 062 B産業 062 | アジア海外研修 | 2 | (2-0) | 1~4 | 集中 | 本講義では、日本を除くアジア地域において、観光および異文化に関する講義、交流、フィールドワークを体験し、かつグループ毎のテーマを調査し発表する。 |
| 産業 190 B産業 190 | 経営学特殊講義 I | 2 | (2-0) | 1~4 | 前又は後 | 経営学の専門分野における高度な特定のテーマを選定し講義する。 |
| 産業 191 B産業 191 | 経営学特殊講義 II | 2 | (2-0) | 1~4 | 前又は後 | 経営学の専門分野における高度な特定のテーマを選定し講義する。 |
| 産業 192 B産業 192 | 経営学特殊講義 III | 2 | (2-0) | 1~4 | 前又は後 | 経営学の専門分野における高度な特定のテーマを選定し講義する。 |
| 産業 193 B産業 193 | 経営学特殊講義 IV | 2 | (2-0) | 1~4 | 前又は後 | 経営学の専門分野における高度な特定のテーマを選定し講義する。 |
| 産業 194 B産業 194 | 経営学特殊講義 V | 2 | (2-0) | 1~4 | 前又は後 | 経営学の専門分野における高度な特定のテーマを選定し講義する。 |
| 産業 290 B産業 290 | マーケティング特殊講義 I | 2 | (2-0) | 1~4 | 前又は後 | マーケティングの専門分野における高度な特定のテーマを選定し講義する。 |
| 産業 291 B産業 291 | マーケティング特殊講義 II | 2 | (2-0) | 1~4 | 前又は後 | マーケティングの専門分野における高度な特定のテーマを選定し講義する。 |

産業経営学科 領域共通

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単位数 | 週時間 | 受講年次 | 学 期 | 授 業 内 容 |
|-------------------|-------------|-----|-------|------|------|-------------------------------------|
| 産業 390 B産業 390 | 会計学特殊講義 I | 2 | (2-0) | 1~4 | 前又は後 | 財務会計に関する内容的に高度な特定のテーマを選定し講義する。 |
| 産業 391 B産業 391 | 会計学特殊講義 II | 2 | (2-0) | 1~4 | 前又は後 | 管理会計に関する内容的に高度な特定のテーマを選定し講義する。 |
| 産業 392 B産業 392 | 会計学特殊講義 III | 2 | (2-0) | 1~4 | 前又は後 | 会計の個別応用論点に関する内容的に高度な特定のテーマを選定し講義する。 |
| 産業 393 B産業 393 | 会計学特殊講義 IV | 2 | (2-0) | 1~4 | 前又は後 | 会計の個別応用論点に関する内容的に高度な特定のテーマを選定し講義する。 |

産業経営学科 共通領域 (教職科目)

| 科目番号 | 授 業 科 目 | 単位数 | 週時間 | 受講年次 | 学 期 | 授 業 内 容 |
|--------|-----------|-----|-------|------|------|---|
| 産業 051 | 教職実践演習 | 2 | (2-0) | 4 | 後 | 教職科目や社会・公民・商業科の教職指導に関する既習内容の省察、現地調査、模擬授業、事例研究等 |
| 産業 052 | 商業科教育法 I | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 高等学校(商業科)で学習する各科目について、「指導案」の作成や学習指導方法について講義する。模擬授業の訓練も行う。 |
| 産業 053 | 商業科教育法 II | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | Iに引き続き、特に模擬授業の訓練に力を入れた実習型の授業を行う。 |
| 産業 054 | 職業指導 | 2 | (2-0) | 2~4 | 前又は後 | 実践的側面に重点を置いた職業教育、産業教育及び企業内教育を行っていく。 |

産業経営学科・学科基礎科目（必修）：昼間主コース

| 科目番号 | 授業科目 | 単位 | 年次 | 学期 | 備考 | 科目番号 | 授業科目 | 単位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|--------|-----------|----|----|-------|----|--------|----------|----|----|------|----|
| 産業 001 | 経営学概論 | 2 | 1 | 前又は後 | | 産業 022 | キャリア開発演習 | 2 | 2 | 前又は後 | |
| 産業 002 | マーケティング概論 | 2 | 1 | 前又は後 | | 産業 031 | 経営学演習Ⅰ | 4 | 3 | 通年 | |
| 産業 003 | 簿記原理Ⅰ | 4 | 1 | 前又は通年 | | 産業 032 | 経営学演習Ⅱ | 4 | 4 | 通年 | |

産業経営学科・学科基礎科目（選択必修）：昼間主コース

| 科目番号 | 授業科目 | 単位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|--------|-----------------------------------|----|-----|------|----|
| 産業 011 | Introduction to Business Studies | 2 | 2 | 前又は後 | |
| 産業 012 | Global Marketing Basics | 2 | 2 | 前又は後 | |
| 産業 013 | International Accounting | 2 | 2 | 前又は後 | |
| 産業 014 | Introduction to Business EnglishⅠ | 2 | 2～4 | 前又は後 | |
| 産業 015 | Introduction to Business EnglishⅡ | 2 | 2～4 | 前又は後 | |
| 産業 016 | Tourism Development of Hawaii | 2 | 2 | 前又は後 | |

注1：上記の科目のうち2科目を選択し、合計4単位を履修する。（昼間主コース）

注2：4単位を超過した分は、学科選択科目又は自由科目に振り替えることができる。

注3：夜間主コースについては、上記選択必修科目は自由科目として扱う。

産業経営学科・教職関連科目

| 科目番号 | 授業科目 | 単位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|--------|---------|----|-----|------|----|
| 産業 051 | 教職実践演習 | 2 | 4 | 後 | |
| 産業 052 | 商業科教育法Ⅰ | 2 | 2～4 | 前又は後 | |
| 産業 053 | 商業科教育法Ⅱ | 2 | 2～4 | 前又は後 | |
| 産業 054 | 職業指導 | 2 | 2～4 | 前又は後 | |

注1：教員免許（商業）を取得したい学生は、教育学部の提供する教職科目以外に、教育職員免許法施行規則第3条又は第4条により必要な科目を履修すること。詳細は、別紙「教員免許状取得の手引き」を参照のこと。

産業経営学科・学科特色科目：昼間主コース

| 科目番号 | 授業科目 | 単位 | 年次 | 学期 | 備考 | 科目番号 | 授業科目 | 単位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|--------|-----------|----|-----|------|----|--------|-----------------|----|-----|------|----|
| 産業 100 | マネジメント実践論 | 2 | 2～4 | 前又は後 | | 産業 133 | 観光経営論 | 2 | 2～4 | 前又は後 | |
| 産業 101 | マネジメント応用論 | 2 | 2～4 | 前又は後 | | 産業 134 | 観光事業論 | 2 | 2～4 | 前又は後 | |
| 産業 102 | 人的資源管理論基礎 | 2 | 2～4 | 前又は後 | | 産業 146 | コーポレートファイナンス理論編 | 2 | 3～4 | 前又は後 | |
| 産業 103 | 人的資源管理論応用 | 2 | 2～4 | 前又は後 | | 産業 147 | コーポレートファイナンス実践編 | 2 | 3～4 | 前又は後 | |
| 産業 111 | 品質経営論 | 2 | 2～4 | 前又は後 | | 産業 202 | 消費者行動論 | 2 | 2～4 | 前又は後 | |
| 産業 112 | 経営統計学基礎 | 2 | 3～4 | 前又は後 | | 産業 203 | 市場調査論 | 2 | 2～4 | 前又は後 | |
| 産業 120 | 経営戦略論 | 2 | 2～4 | 前又は後 | | 産業 234 | まちづくり・地域興し論 | 2 | 2～4 | 前又は後 | |
| 産業 121 | 競争戦略論 | 2 | 2～4 | 前又は後 | | 産業 235 | 観光マーケティング論 | 4 | 3～4 | 前又は後 | |
| 産業 122 | 経営組織論 | 2 | 3～4 | 前又は後 | | 産業 300 | 簿記原理Ⅱ | 4 | 1 | 後 | |
| 産業 123 | 組織変革論 | 2 | 3～4 | 前又は後 | | 産業 302 | 会計学原理Ⅰ | 2 | 2～4 | 前 | |
| 産業 131 | 経営情報論 | 2 | 2～4 | 前又は後 | | 産業 303 | 会計学原理Ⅱ | 2 | 2～4 | 後 | |
| 産業 132 | 観光情報論 | 2 | 2～4 | 前又は後 | | 産業 356 | 税法Ⅰ | 2 | 2～4 | 前又は後 | |

注1：上記学科特色科目から18単位以上修得すること。

注2：18単位を超過した単位は学科選択科目に振り替えることができる。

産業経営学科・学科選択科目：昼間主コース

| 科目番号 | 授業科目 | 単位 | 年次 | 学期 | 備考 | 科目番号 | 授業科目 | 単位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|--------|-----------------|----|-----|------|----|--------|---------------|----|-----|------|----|
| | (経営学領域) | | | | | | (領域共通) | | | | |
| 産業 110 | 経営管理技法論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | 産業 041 | インターンシップ | 2 | 3 | 前又は後 | |
| 産業 113 | 応用経営統計学 | 2 | 3~4 | 前又は後 | | 産業 061 | 異文化コミュニケーション論 | 2 | 3~4 | 前又は後 | |
| 産業 114 | 中小企業経営論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | 産業 062 | アジア海外研修 | 2 | 1~4 | 集中 | |
| 産業 115 | 中小企業発展論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | 産業 190 | 経営学特殊講義Ⅰ | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| 産業 124 | 組織行動論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | 産業 191 | 経営学特殊講義Ⅱ | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| 産業 130 | ベンチャー・ビジネス論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | 産業 192 | 経営学特殊講義Ⅲ | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| 産業 135 | サービスマネジメント論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | 産業 193 | 経営学特殊講義Ⅳ | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| | (マーケティング領域) | | | | | 産業 194 | 経営学特殊講義Ⅴ | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| 産業 200 | 戦略的マーケティング | 2 | 2~4 | 前又は後 | | 産業 290 | マーケティング特殊講義Ⅰ | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| 産業 220 | 流通原論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | 産業 291 | マーケティング特殊講義Ⅱ | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| 産業 223 | 日本流通論 | 2 | 3~4 | 前又は後 | | 産業 390 | 会計学特殊講義Ⅰ | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| 産業 225 | サプライチェーン・マネジメント | 2 | 3~4 | 前又は後 | | 産業 391 | 会計学特殊講義Ⅱ | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| 産業 230 | 広告論 | 2 | 3~4 | 前又は後 | | 産業 392 | 会計学特殊講義Ⅲ | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| | (会計領域) | | | | | 産業 393 | 会計学特殊講義Ⅳ | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| 産業 301 | 簿記論・財務諸表論演習 | 4 | 2~4 | 通年 | | 産業 051 | 教職実践演習 | 2 | 4 | 後 | |
| 産業 305 | ビジネスアカウンティング | 2 | 2~4 | 前又は後 | | 産業 052 | 商業科教育法Ⅰ | 2 | 2~4 | 前又は後 | |
| 産業 306 | 実践簿記 | 2 | 1~4 | 前又は後 | | 産業 053 | 商業科教育法Ⅱ | 2 | 2~4 | 前又は後 | |
| 産業 312 | 管理会計基礎 | 2 | 3~4 | 前又は後 | | 産業 054 | 職業指導 | 2 | 2~4 | 前又は後 | |
| 産業 313 | 管理会計応用 | 2 | 3~4 | 前又は後 | | | | | | | |
| 産業 314 | 工業簿記 | 2 | 1~4 | 前又は後 | | | | | | | |
| 産業 353 | 数字で学ぶビジネスの仕組み | 2 | 3~4 | 前又は後 | | | | | | | |
| 産業 357 | 税法Ⅱ | 2 | 2~4 | 前又は後 | | | | | | | |

注1：上記科目から14単位以上修得すること。

注2：14単位を超過した分は、自由科目に振り替えることができる。

産業経営学科・学科基礎科目（必修）：夜間主コース

| 科目番号 | 授業科目 | 単位 | 年次 | 学期 | 備考 | 科目番号 | 授業科目 | 単位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|---------|-----------|----|----|-------|----|---------|----------|----|----|------|----|
| B産業 001 | 経営学概論 | 2 | 1 | 前又は後 | | B産業 022 | キャリア開発演習 | 2 | 2 | 前又は後 | |
| B産業 002 | マーケティング概論 | 2 | 1 | 前又は後 | | B産業 031 | 経営学演習 I | 4 | 3 | 通年 | |
| B産業 003 | 簿記原理 I | 4 | 1 | 前又は通年 | | B産業 032 | 経営学演習 II | 4 | 4 | 通年 | |

産業経営学科・教職関連科目

| 科目番号 | 授業科目 | 単位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|--------|-----------|----|-----|------|----|
| 産業 051 | 教職実践演習 | 2 | 4 | 後 | |
| 産業 052 | 商業科教育法 I | 2 | 2~4 | 前又は後 | |
| 産業 053 | 商業科教育法 II | 2 | 2~4 | 前又は後 | |
| 産業 054 | 職業指導 | 2 | 2~4 | 前又は後 | |

注1：教員免許(商業)を取得したい学生は、教育学部の提供する教職科目以外に、教育職員免許法施行規則第3条又は第4条により必要な科目を履修すること。詳細は、別紙「教員免許状取得の手引き」を参照のこと。

産業経営学科・学科特色科目：夜間主コース

| 科目番号 | 授業科目 | 単位 | 年次 | 学期 | 備考 | 科目番号 | 授業科目 | 単位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|---------|-----------|----|-----|------|----|---------|-----------------|----|-----|------|----|
| B産業 100 | マネジメント実践論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | B産業 146 | コーポレートファイナンス理論編 | 2 | 3~4 | 前又は後 | |
| B産業 101 | マネジメント応用論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | B産業 147 | コーポレートファイナンス実践編 | 2 | 3~4 | 前又は後 | |
| B産業 102 | 人的資源管理論基礎 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | B産業 202 | 消費者行動論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | |
| B産業 103 | 人的資源管理論応用 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | B産業 203 | 市場調査論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | |
| B産業 111 | 品質経営論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | B産業 234 | まちづくり・地域興し論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | |
| B産業 112 | 経営統計学基礎 | 2 | 3~4 | 前又は後 | | B産業 235 | 観光マーケティング論 | 4 | 3~4 | 前又は後 | |
| B産業 120 | 経営戦略論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | B産業 300 | 簿記原理 II | 4 | 1 | 通年 | |
| B産業 121 | 競争戦略論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | B産業 302 | 会計学原理 I | 2 | 2~4 | 前 | |
| B産業 122 | 経営組織論 | 2 | 3~4 | 前又は後 | | B産業 303 | 会計学原理 II | 2 | 2~4 | 後 | |
| B産業 123 | 組織変革論 | 2 | 3~4 | 前又は後 | | B産業 356 | 税法 I | 2 | 2~4 | 前又は後 | |
| B産業 131 | 経営情報論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | | | | | | |
| B産業 132 | 観光情報論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | | | | | | |
| B産業 133 | 観光経営論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | | | | | | |
| B産業 134 | 観光事業論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | | | | | | |

注1：上記学科特色科目から18単位以上修得すること。

注2：18単位を超過した単位は学科選択科目に振り替えることができる

産業経営学科・学科選択科目：夜間主コース

| 科目番号 | 授業科目 | 単位 | 年次 | 学期 | 備考 | 科目番号 | 授業科目 | 単位 | 年次 | 学期 | 備考 |
|---------|-----------------|----|-----|------|----|---------|---------------|----|-----|------|----|
| | (経営学領域) | | | | | | (領域共通) | | | | |
| B産業 110 | 経営管理技法論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | B産業 041 | インターンシップ | 2 | 3 | 前又は後 | |
| B産業 113 | 応用経営統計学 | 2 | 3~4 | 前又は後 | | B産業 061 | 異文化コミュニケーション論 | 2 | 3~4 | 前又は後 | |
| B産業 114 | 中小企業経営論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | B産業 062 | アジア海外研修 | 2 | 1~4 | 集中 | |
| B産業 115 | 中小企業発展論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | B産業 190 | 経営学特殊講義Ⅰ | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| B産業 124 | 組織行動論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | B産業 191 | 経営学特殊講義Ⅱ | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| B産業 130 | ベンチャー・ビジネス論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | B産業 192 | 経営学特殊講義Ⅲ | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| B産業 135 | サービスマネジメント論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | B産業 193 | 経営学特殊講義Ⅳ | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| | (マーケティング領域) | | | | | B産業 194 | 経営学特殊講義Ⅴ | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| B産業 200 | 戦略的マーケティング | 2 | 2~4 | 前又は後 | | B産業 290 | マーケティング特殊講義 | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| B産業 220 | 流通原論 | 2 | 2~4 | 前又は後 | | B産業 291 | マーケティング特殊講義 | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| B産業 223 | 日本流通論 | 2 | 3~4 | 前又は後 | | B産業 390 | 会計学特殊講義Ⅰ | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| B産業 225 | サプライチェーン・マネジメント | 2 | 3~4 | 前又は後 | | B産業 391 | 会計学特殊講義Ⅱ | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| B産業 230 | 広告論 | 2 | 3~4 | 前又は後 | | B産業 392 | 会計学特殊講義Ⅲ | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| | (会計領域) | | | | | B産業 393 | 会計学特殊講義Ⅳ | 2 | 1~4 | 前又は後 | |
| B産業 301 | 簿記論・財務諸表論演習 | 4 | 2~4 | 通年 | | 産業 051 | 教職実践演習 | 2 | 4 | 後 | |
| B産業 305 | ビジネスアカウンティング | 2 | 2~4 | 前又は後 | | 産業 052 | 商業科教育法Ⅰ | 2 | 2~4 | 前又は後 | |
| B産業 306 | 実践簿記 | 2 | 1~4 | 前又は後 | | 産業 053 | 商業科教育法Ⅱ | 2 | 2~4 | 前又は後 | |
| B産業 312 | 管理会計基礎 | 2 | 3~4 | 前又は後 | | 産業 054 | 職業指導 | 2 | 2~4 | 前又は後 | |
| B産業 313 | 管理会計応用 | 2 | 3~4 | 前又は後 | | | | | | | |
| B産業 314 | 工業簿記 | 2 | 1~4 | 前又は後 | | | | | | | |
| B産業 353 | 数字で学ぶビジネスの仕組み | 2 | 3~4 | 前又は後 | | | | | | | |
| B産業 357 | 税法Ⅱ | 2 | 2~4 | 前又は後 | | | | | | | |

注1：上記科目から14単位以上修得すること。

注2：14単位を超過した分は、自由科目に振り替えることができる。

注3：教職科目（教職実践演習、商業科教育法Ⅰ・Ⅱ、職業指導、その他）は昼夜の相互履修40単位の制限枠から外れる。

産業経営学科（昼間主コース） 卒業要件

| 授業科目の区分 | | 必修 | 選択 | 選択必修 | |
|---------|--------|---------------|----|------|--|
| 共通教育 | 教養領域 | 健康運動系科目 | 2 | 6 | |
| | | 人文系科目 | 4 | | |
| | | 社会系科目 | 4 | | |
| | | 自然系科目 | 4 | | |
| | 総合領域 | 総合 | | | |
| | | 琉大特色科目・地域創生科目 | | | |
| | | キャリア関係科目 | | | |
| | 基幹領域 | 情報関係科目 | 2 | | |
| | | 第1外国語（英語） | 10 | | |
| | | 第2外国語 | | | |
| 小計 | | 26 | 6 | | |
| 共通教育総計 | | 32 | | | |
| 専門教育 | 学科基礎科目 | 18 | | | |
| | 学科基礎科目 | | | 4 | |
| | 学科特色科目 | | 18 | | |
| | 学科選択科目 | | 14 | | |
| | 自由科目 | | 38 | | |
| | 小計 | 18 | 70 | 4 | |
| | 専門教育総計 | | 92 | | |
| 総単位数 | | 124 | | | |

- 卒業単位は合計124単位以上とする。
- 共通教育科目は32単位以上で、その内英語は10単位以上とする。

教養領域 健康運動系科目 2単位以上
 人文系科目 4単位以上
 社会系科目 4単位以上
 自然系科目 4単位以上
 情報関係系科目 2単位以上（情報科学演習が必修）
 その他教養領域(健康運動系科目を除く) 6単位以上
 及び総合・琉大特色科目・地域創生科目・キャリア関係科目・情報関係科目
 基幹領域 外国語（英語） 10単位以上

注1) 共通教育等の履修要件の詳細については「琉球大学共通教育等履修規程」及び同規程別表3「各学部学科等別共通教育等履修基準表」を参照すること。

- 専門科目は92単位以上とする。

(1) 学科基礎科目（必修）は次のとおり合計18単位を履修する。

- 経営学概論（2単位）、簿記原理Ⅰ（4単位）、マーケティング概論（2単位）、キャリア開発演習（2単位）、経営学演習Ⅰ（4単位）、経営学演習Ⅱ（4単位）、の合計18単位
- 学科基礎科目（選択必修）は以下の科目のうち2科目を選択し、合計4単位を履修する。

- ・ Introduction to Business Studies（2単位）
- ・ Global Marketing Basics（2単位）
- ・ International Accounting（2単位）
- ・ Introduction to Business EnglishⅠ（2単位）
- ・ Introduction to Business EnglishⅡ（2単位）

(2) 学科基礎科目以外の専門科目は次のとおり合計32単位以上を履修する。

- ・ 学科特色科目から18単位以上
- ・ 学科選択科目から14単位以上

(3) 自由科目は38単位以上を履修する。自由科目とできるのは次のとおり。

- ・ 学科提供科目の選択必修科目及び選択科目のそれぞれの規定単位数を超えて取得した科目
- ・ 他学部・他学科の提供科目
- ・ 32単位を超えて取得した共通教育等科目（10単位まで）
（専門基礎科目（先修科目・転換科目）を含む）

注2) 昼間主コースの学生は、夜間に開講される授業科目から履修することができ、そのうち40単位までは卒業単位として認められる。但し、経営学演習Ⅰ、及び経営学演習Ⅱは40単位制限に含まない。

産業経営学科（夜間主コース） 卒業要件

| 授業科目の区分 | | 必修 | 選択 | 選択必修 | |
|---------|--------|---------------|----|------|--|
| 共通教育 | 教養領域 | 健康運動系科目 | 2 | | |
| | | 人文系科目 | 4 | 12 | |
| | | 社会系科目 | 4 | | |
| | | 自然系科目 | 4 | | |
| | 総合領域 | 総合 | | | |
| | | 琉大特色科目・地域創生科目 | | | |
| | | キャリア関係科目 | | | |
| | 基幹領域 | 情報関係科目 | 2 | | |
| | | 第1外国語 | 8 | | |
| | | 第2外国語 | 4 | | |
| 小計 | | 28 | 12 | | |
| 共通教育総計 | | 40 | | | |
| 専門教育 | 学科基礎科目 | | 18 | | |
| | 学科特色科目 | | | 18 | |
| | 学科選択科目 | | | 14 | |
| | 自由科目 | | | 34 | |
| | 小計 | | 18 | 66 | |
| | 専門教育総計 | | 84 | | |
| 総単位数 | | 124 | | | |

1. 卒業単位は合計124単位以上とする。

2. 共通教育科目は40単位以上を履修する。

| | | |
|------------------------------------|---------|------------------|
| 教養領域 | 健康運動系科目 | 2単位以上 |
| | 人文系科目 | 4単位以上 |
| | 社会系科目 | 4単位以上 |
| | 自然系科目 | 4単位以上 |
| | 情報関係系科目 | 2単位以上（情報科学演習が必修） |
| その他教養領域(健康運動系科目を除く) | | 12単位以上 |
| 及び総合・琉大特色科目・地域創生科目・キャリア関係科目・情報関係科目 | | |
| 基幹領域 | 外国語（英語） | 8単位以上 |
| | 外国語（第二） | 4単位以上 |

注1:共通教育等の履修要件の詳細については「琉球大学共通教育等履修規程」及び同規程別表3「各学部学科等別共通教育等履修基準表」を参照すること。

3. 専門科目は84単位以上とする。

(1) 学科基礎科目は次のとおり合計18単位を履修する。

経営学概論（2単位）、簿記原理Ⅰ（4単位）、マーケティング概論（2単位）、
キャリア開発演習（2単位）、経営学演習Ⅰ（4単位）、経営学演習Ⅱ（4単位）、の合計18単位

(2) 学科基礎科目以外の専門科目は次のとおり合計32単位以上を履修する。

- ・学科特色科目から18単位以上
- ・学科選択科目から14単位以上

(3) 自由科目は34単位以上を履修する。自由科目とできるのは次のとおり。

- ・学科提供科目の選択必修科目及び選択科目のそれぞれの規定単位数を超えて取得した科目
- ・他学部・他学科の提供科目
- ・40単位を超えて取得した共通教育等科目（10単位まで）
（専門基礎科目（先修科目・転換科目）を含む）

注2:夜間主コースの学生は、昼間に開講される授業科目から履修することができ、そのうち40単位までは卒業単位として認められる。但し、経営学演習Ⅰ、及び経営学演習Ⅱは40単位制限に含まない。

注3:教職科目（総合演習、商業科教育法Ⅰ・Ⅱ、職業指導Ⅰ、その他）は相互履修40単位の制限枠から外れる。